

82. 自転車に乗れるようになった子への注意は

【問い】 小学3年生の息子が、ようやく自転車に乗れるようになったので、近くの店まで買い物のお手伝いをしたいと言いました。その気持ちがうれしく、願いをかなえてやりたいと思いますが、交通事故が心配です。今後、道路へ出すまでどんな注意が必要でしょうか。

【答え】 お母さんのうれしさと心配する気持ちがよくわかります。さて、お子さんを道路へ出すまでには、次の3点に留意して安全に運転できるようにさせて下さい。

第1は、これからも練習を重ねて自転車を自由に乗りこなすことができるようになることです。ふらふらしながら乗っているようでは、危険で道路には出せません。

第2は、自転車のしくみを教え、自転車に乗る時は自分で点検する習慣を身につけることです。たとえば、ブレーキ（前後）はきくか、ベルはなるか、チェーンはゆるんでいないか、タイヤの空気圧は適当であるか、などです。

第3は、道路で自転車に乗るときには、必ず守らなければならない約束ごと（道路交通法）があることを理解させることです。たとえば、道路標識に従うこと、2人乗り、手ばなし運転の禁止などです。これらについては、お子さんの所属している学校で指導があると思います。なお学校の方針として、道路で乗るための基準を設けていることが多いようですので、担任の先生とよくご相談のうえ、楽しく安全に自転車に乗れるようにさせて下さい。